

2020 年 11 月 11 日

各位

福岡市中央区大名 2-4-22 新日本ビル 3 階  
株式会社玄海キャピタルマネジメント  
代表取締役 松尾正俊

### 別府市の老舗旅館「割烹旅館ゆめさき」リニューアルオープンのお知らせ

(株)玄海キャピタルマネジメントを中核企業とする玄海グループは、運営する「割烹旅館ゆめさき」(大分県別府市 <https://yumesaki-beppu.jp/>)において、客室及び共用部分の改修工事を行い、2020 年 10 月 30 日にリニューアルオープンしたのでお知らせします。

#### 【リニューアルの特徴】

同旅館は 1972 年に建設された木造建築で、日本らしい静かな佇まいと本格的な割烹料理で多くのお客様に親しまれてきました。

この度の改装は、数寄屋大工の経歴を持ち建築家・美術家として活躍する佐野文彦氏に設計を依頼し、和ベッドを配置した客室や床座に不慣れなお客様にも寛いでいただけるようにソファを配置したお食事処を新たに設けるなど、数寄屋造りの慎ましく繊細な空間を尊重しながら、現代のライフスタイルとの融和を図りました。また、前尾博己氏にロゴデザインを刷新していただきました。

新客室「桐」



新客室「楓」



食事処「桜」



ゆめさきの新しいロゴ



## 【ゆめさきのリニューアルにご協力くださった方々】

Fumihiko Sano（佐野 文彦）氏



1981 年奈良県生まれ。京都、中村外二工務店にて数寄屋大工として弟子入り。年季明け後、設計事務所などを経て、2011 年独立。

現場を経験したことから得た、工法や素材、寸法感覚などを活かし、コンセプトから現代における日本の文化とは何かを掘り下げ作品を製作している。2016 年には文化庁文化交流使として世界 16 か国を歴訪し各地でプロジェクトを敢行。様々な地域の持つ文化の新しい価値を作ることを目指し、建築、インテリア、プロダクト、インスタレーションなど、国内外で領域横断的な活動を積極的に続けている。

Hiromi Maeo（前尾 博己）氏



株式会社 enhanced（エンハンス）代表。

クライアントとの十分なヒアリングを基に立案したコンセプトにより形作られるタイムレスなデザインスタイルを信条とし、企業ブランディングに関わる CI や VI、アートディレクション、Web や App 等のデジタル領域、空間デザイン等において一貫したデザイン構築を行う。また、デザインコンサルティングなど、多様な事業レンジに対応している。これまで手がけたプロジェクトは、国内の中～大企業、外資系企業、海外企業など多岐にわたる。今回のロゴは、静かで穏やかな水面に広がっていく大小の波紋がモチーフ。

Yusuke Mawatari（馬渡 侑佑）氏



宮崎県出身。佐賀大学理工学部都市工学科卒業、IT ベンチャー、コンサル会社を経てチームラボに入社。

チームラボ「学ぶ!未来の遊園地」の立上げに従事し、別府での展覧会で大分を訪れたのを機会に東京都から大分県竹田市に移住。移住してからは、主にチームラボキッズの九州案件を担当しながら、竹田の城下町の空き家対策や、中心街の活性化を目的として、「竹田まちホテル」などを展開。2019 年より九州パンケーキを展開する一平ホールディングスのグループ会社として九州アイランドワークを設立。同社の代表取締役社長。今回のリニューアルプロジェクトを監修。

### 【ゆめさきのご紹介】

#### “大分の食と文化を感じるパーソナルな宿泊体験を”

一棟貸しの宿として開業し、その後先代女将により「割烹旅館ゆめさき」として部屋ごとにお客様をお迎えする現在の運営のかたちとなりました。7 室の客室、宴会場、食事処、源泉 100%かけ流しの貸切浴場を備え、静かに佇む落ち着いた空間となっています。ご宿泊料金に、部屋代、食事代、滞在中の飲み物、貸切風呂、ラウンジ利用等のサービス料が含まれる新たな料金体系へと変更し、追加料金や都度の支払いを気兼ねすることなく、ゆったりと旅をお楽しみください。

小さな宿ではございますが、別府が誇る温泉はもとより、関アジ、関サバ、ふぐ、城下カレイ、豊後牛、冠地鶏、またあまり知られていない大分の歴史のある酒蔵のお酒など、大分の魅力をご提案させていただきます。

＜食事一例＞



### 【玄海グループのコンセプト】

#### “旅館の持続可能な事業へのリモデル”

本プロジェクトは、伝統的な旅館文化を維持しながらも、生活様式や社会的価値観の変化に対応できる持続可能な宿泊事業へとリモデルする試みです。

今後も弊グループは、アセットマネジメント業務、不動産アドバイザー業務のほか、自ら戦略的なエクイティ投資を行うことにより地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社玄海キャピタルマネジメント

Tel 092-739-2355 Fax 092-739-2354

〒810-0041 福岡市中央区大名 2-4-22

＜ご注意＞

本プレスリリースは、当社の業務に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。